

安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称：フクビ スーパ - U タ イ ン N

供給者の会社名称、住所および電話番号：

会社名：フクビ 化学工業株式会社

担当：マネジメントシステム部

住所：福井県福井市三十八社町 33-66 〒918-8585

TEL：0776-38-8031 FAX：0776-38-8404

作成：2003年5月2日 改定：2024年2月1日

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類：

物理化学的危険性：いずれの項目も区分に該当しない。

引火性液体：区分 4

健康に対する有害性：

急性毒性 - 吸入・気体：区分 4

皮膚腐食性または皮膚刺激性：区分 2

眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性：区分 2B

呼吸器感作性：区分 1

皮膚感作性：区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 3（気道刺激性）

その他の項目は区分に該当しない、または分類できない。

環境に対する有害性：

水生環境有害性 短期（急性）：区分 3

水生環境有害性 長期（慢性）：区分 3

オゾン層への有害性：分類できない。

GHS ラベル要素：

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：

[H332] 吸入すると有害。

[H315] 皮膚刺激。

[H320] 眼刺激。

[H334] 吸入するとアレルギー、ぜん息または呼吸困難を起こすおそれ。

[H317] アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ。

[H335] 呼吸器への刺激のおそれ（気道刺激性）。

[H402] 水生生物に有害。

[H412] 長期継続的影響により水生生物に有害。

注意書き：

< 安全対策 >

- [P261] 粉じん、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。
- [P264] 取り扱い後は手をよく洗う。
- [P271] 屋外または換気の良い場所でのみ使用する。
- [P272] 汚染された作業衣は作業場から出さない。
- [P273] 環境への放出を避ける。
- [P280] 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。

< 救急措置 >

- [P302+P352] 皮膚に付着した場合、多量の水と石けんで洗う。
- [P304+P340] 吸入した場合、災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
- [P305+P351+P338] 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。
- [P312] 気分が悪いときは、医師に連絡する。
- [P321] 特別処置が必要。『4.応急処置』を参照。
- [P332+P313] 皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断、手当を受ける。
- [P333+P313] 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当を受ける。
- [P337+P313] 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受ける。
- [P342+P311] 呼吸に関する症状が出た場合は、医師に連絡する。
- [P362] 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。

< 保管 >

- [P403+P233] 容器を密閉して換気の良い場所で保管する。
- [P405] 施錠して保管する。

< 廃棄 >

- [P501] 内容物や容器を廃棄する場合は、法令、条例に従って廃棄する。

< その他の注意事項 >

本品には、4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネートを1%以上含むため、皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりした場合、中毒を起こすおそれがある。取り扱いに当たっては本書の注意事項を必ず守ること。

3. 組成および成分情報

化学物質または混合物の区別：混合物

化学名または一般名：ポリウレタン樹脂系接着剤

成分（CAS No.）含有率（%）：

- 炭酸カルシウム（1317-65-3）50-60 %
- ウレタンポリマー（特定できない）30-40 %
- 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート（101-68-8）6.2 %
- 非晶質シリカ（特定できない）1-5 %

4. 応急措置

眼に入った場合：

清浄な水で15分以上洗い流し、医師の診察、手当を受ける。

皮膚に付着した場合：

付着物をふき取り、水と石けんでよく洗う。かゆみ、炎症が出た場合は、医師の診断、手当を受ける。

吸入した場合：

新鮮な空気のある場所に移して安静にさせて、保温する。医師の診断、手当を受ける。

飲み込んだ場合：

無理に吐き出させない。被災者に意識がある場合は、水で口の中を洗浄し、水または牛乳を 200-300mL 程度飲ませる。被災者に意識がない場合は、口から何も与えずにすみやかに医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂。

使ってはならない消火剤：水。

特有の消火方法：

火元への燃焼源を断ち、指定の消火剤を使用して風上から消火する。

消火を行う者の特別な保護具および予防措置：

保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置：

回収作業では、保護メガネ、保護手袋、防毒マスク、保護衣を着用する。

環境に対する注意事項：

漏出した場所の周辺にはロープを張り、人の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。多量の場合には、流路を盛土などで囲って流出を防止する。

封じ込めおよび浄化の方法および機材：

少量の場合は、紙や布でふき取る。

多量の場合は、火花の出ないスコップ、シャベル等で密閉できる容器にすくい取る。

空気中の水と反応して二酸化炭素が発生するため、回収容器を密閉しない。

流出、その他の事故が発生したときは、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い：

皮膚に触れないよう、保護手袋等の保護具を着用する。

取扱いは換気の良い場所で行い、状況によって保護眼鏡、保護マスクを着用する。

取り扱い中は火気に注意する。

保管：

直射日光を避け、容器を密閉し、冷暗所に保管する。

容器は破損、腐食、割れなどのないものを使用する。

8. ばく露防止および保護措置

許容濃度等：設定されていない。

設備対策：

局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

保護具：

呼吸用保護具：必要な場合は、有機ガス用防毒マスクを着用する。

保護眼鏡：保護眼鏡を着用する。

保護手袋：ポリエチレン、ゴム製等の非浸透性の手袋を着用する。

保護衣：必要な場合は、長袖作業衣等を着用する。

9. 物理的および化学的性質

物理状態：粘稠体。

色：白色。

臭い：なし。

融点または凝固点：特定できない。

沸点または初留点および沸点範囲：特定できない。加熱により分解する。

可燃性：可燃。

爆発下限界および爆発上限界 / 可燃限界：特定できない。

引火点：特定できない。

自然発火点：特定できない。

分解温度：特定できない。

pH：該当しない。

動粘性率：特定できない。

n-オクタノール / 水分配係数：データなし。

蒸気圧：特定できない。

密度：1.6 g/cm³

相対ガス密度：データなし。

粒子特性：データなし。

10. 安定性および反応性

反応性：常温以下での保管、取り扱いで反応性はない。

化学的安定性：常温以下で安定。

危険有害反応可能性：強酸化剤と反応することがある。

避けるべき条件：高温、加熱を避ける。

混触危険物質：強酸化剤。

危険有害な分解生成物：強い熱等で分解すると、塩化水素、一酸化炭素、ス等を発生する。

11. 有害性情報

急性毒性：

（経口）混合物の急性毒性推定値は 2,000mg/kg 以上。

（経皮）混合物の急性毒性データが不十分のため、分類できない。

（気体）混合物の急性毒性推定値は 8,225ppmV で、区分 4 に相当。

（蒸気）混合物の急性毒性データが不十分のため、分類できない。

（粉じんおよびミスト）混合物の急性毒性データが不十分のため、分類できない。

皮膚腐食性 / 刺激性：

混合物の皮膚腐食性区分 2 に該当する成分が 10%以上あるため、区分 2 に相当。

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性：

混合物の皮膚腐食性または眼に対する重篤な損傷性（10×区分 1）+区分 2 の成分濃度合計が 1%以上 3%未満であるため、区分 2 に相当。

呼吸器感作性：

混合物中の呼吸器感作性区分 1 に該当する成分濃度が 0.1%以上あるため、区分 1 に相当。

皮膚感作性：

混合物中の皮膚感作性区分 1 に該当する成分濃度が 0.1%以上あるため、区分 1 に相当。

生殖細胞変異原性：

混合物の生殖細胞変異原性区分 2 以上に該当する成分濃度は 0.1%未満。

発がん性：

混合物の発がん性区分 2 以上に該当する成分濃度は 0.1%未満。

生殖毒性：

混合物の生殖毒性区分 2 以上に該当する成分濃度は 0.3%未満。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

混合物の特定標的臓器毒性区分 3（気道刺激性）に該当する成分濃度が 20%以上あるため、区分 3（気道刺激性）に相当。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物の特定標的臓器毒性（反復ばく露）データが不十分のため、分類できない。

誤えん有害性：

混合物の誤えん有害性データが不十分のため、分類できない。

成分の急性毒性：

4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート ラット LD50 31,600 mg/kg

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）：

混合物の水生環境有害性 短期（急性）区分 3 該当成分濃度が 25%以上のため、区分 3 に相当。

水生環境有害性 長期（慢性）：

混合物の水生環境有害性 長期（慢性）区分 3 該当成分濃度が 25%以上のため、区分 3 に相当。

生体毒性：情報なし。

残留性 / 分解性：情報なし。

生態蓄積性：情報なし。

土壌中の移動性：情報なし。

水圏層への有害性：モントリオール議定書の附属書に記載される物質成分はない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

廃棄物処理法の分類では廃油と廃プラスチック類の混合物に該当する。焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。また、産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた処理業者に委託する。

汚染容器および包装：

残余廃棄物と同様に処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号：該当しない。

国連分類：該当しない。

容器等級：該当しない。

「取扱い及び保管上の注意」の項に記載によるほか、引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意による。消防法、船舶安全法等の法令に定めるところに従う。

容器に漏れのない事確かめ、転倒、落下、破損がないように、積み込み荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

該当法令の名称およびその法令に基づく規制に関する情報：

消防法：指定可燃物（可燃性液体類）

毒物劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：表示、通知すべき危険有害物 - 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート -

化学物質管理促進法：第一種指定化学物質 - 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート -

16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準（日本接着剤工業会自主管理規定）：

JAIA 011186 F☆☆☆☆

4VOC 放散速度基準（日本接着剤工業会自主管理規定）：

JAIA 505087 4VOC 基準適合

引用文献：

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム

化学工業日報社 15307 の化学商品

JIS Z 7252：2019 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253：2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

本書の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、法令の改正や新しい知見により改定することがあります。本品の使用にあたっては、使用者の責任において適切な安全対策を実施したうえで使用してください。本書は情報を提示するもので、安全や品質を保証するものではありません。